

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	空知	学校名	岩見沢市立南小学校			校長名	菅原伸介			
しめい氏名	くろ黒	さか坂	しゅん俊	すけ介	職名	教諭	年齢	48歳	教職員経験年数	21年
教育実践のタイトル	学校力向上コーディネーター及びICTを活用した教育活動に関する取組									
教育活動	<p>長年にわたり、小学校教諭として児童の情報活用能力の育成を目指し、ICTを活用した学習指導の充実に尽力するとともに、中核教員として創意工夫ある教育活動を実践し、授業改善を中心に据えた学校改善の取組に大きく貢献している。</p> <p>特に、現任校では学校力向上コーディネーターとして指導方法等についての助言や、教育局主催の「ミドルリーダー指導力向上研修」における授業公開など、学力向上に向けた教育実践は他の模範となっており、管内のみならず本道全体の小学校教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、岩見沢市立教育研究所所員として『「教えて考えさせる」授業スタイル（オンラインversion）の手引き』を作成するとともに、1人1台端末を効果的に活用した教育実践の在り方についての研究を深め、授業研究等を通して成果の普及を図るなど、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成26年度 「学習情報研究7月号『中学校につなげる、小学校での情報モラル教育』」執筆</p> <p>平成28年度 北海道教育委員会「初任段階教員研修（1年次一般研修後期）」講師</p> <p>平成28年度 北海道教育委員会「10年経験者研修Ⅱ」講師</p> <p>平成29年度 北海道教育委員会「中堅教諭等資質向上研修（第Ⅱ期）」講師</p> <p>令和元年度 「第45回全日本教育工学研究協議会全国大会」論文発表（共著）</p> <p>令和2年度 「第46回全日本教育工学研究協議会全国大会」論文発表（共著）</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	日高	学校名	新ひだか町立高静小学校			校長名	鈴木晋作			
しめい氏名	し清	みず水	すなお淳		職名	教諭	年齢	41歳	教職員経験年数	13年
教育実践のタイトル	体育科の指導充実にに関する取組									
教育活動	<p>長年にわたり、中学校教諭として体育教育において卓越した専門性と指導力を発揮し、指導内容や指導方法の工夫・改善に取り組んでいる。</p> <p>特に、タブレットPCやプロジェクターを体育館に常設し、児童が自ら学びを振り返るなど、主体的・対話的で深い学びとなる教育実践に努めている。</p> <p>また、校内研修における実技講習会やメンター研修会における講師を務めるほか、管内においても研修会講師や実践発表を行うなど、体育教育に携わる教員の指導力向上に積極的に取り組み、大きな成果を上げている。</p> <p>特に、平成30年度からは、「体育専科教員活用事業」における小学校体育専科教員として「運動大好きプログラム」に基づき、体育の授業改善、体力向上に向けた教育環境や校内体制の整備など、プラン推進の中核的な役割を果たしており、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成24年度～29年度 日高地区中学校体育連盟陸上競技専門委員長</p> <p>平成25年度～27年度 日高地区中学校体育連盟副会長</p> <p>令和元年度 「日高管内教育課程研究協議会（体育部会）」説明者</p> <p>令和2年度 北海道教育委員会「体育専科教員活用事業（学校訪問指導）」講師</p> <p>令和2年度 北海道教育委員会「体育専科教員活用事業（公開授業）」授業者・講師</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	渡島	学校名	松前町立松城小学校			校長名	岩井 栄一		
しめい氏名	さ とう 佐 藤	あつし 敦	職名	教諭	年齢	43歳	教職員経験年数	10年	
教育実践のタイトル	特別支援教育の指導充実に係る取組								
教育活動	<p>長年にわたり、小学校の特別支援学級教諭として特別な教育的支援を必要とする児童への指導方法の工夫・改善に取り組むとともに、保護者や関係機関と連携しながら、個に応じた指導の充実に努めるなど、創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、特別支援教育コーディネーターとして校内体制の整備や校内研修の充実に取り組むとともに、保護者や関係機関との連携を図り、児童一人ひとりの障がいの特性に応じたきめ細かな指導を実践するなど、特別支援教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、「教育相談実践研修講座」の講師として地域の関係機関との連携体制の構築や児童・保護者との教育相談、学校の指導体制の充実、個別の指導計画を活用した指導等について、松前町、渡島管内はもとより全道の教員に豊富な経験に基づいた指導助言を行い、その実践は高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成30年度 北海道教育委員会「特別支援教育基本セミナー『授業づくりの実際』」講師</p> <p>令和元年度～2年度 北海道教育委員会「特別支援教育総合推進事業『特別支援教育の体制整備の推進』」渡島教育局管内専門家チーム委員及び巡回相談員</p> <p>令和2年度 道立特別支援教育センター「教育相談実践研修講座」講師</p>								

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	檜山	学校名	江差町立江差小学校			校長名	角田 昌宏		
しめい氏名	すず き なお こ 鈴 木 尚 子	職名	教諭	年齢	48歳	教職員経験年数	26年		
教育実践のタイトル	道徳科の指導充実及び人材育成に関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、小学校教諭として道徳教育の授業改善に取り組み、自校における道徳教育の充実に尽力するとともに、全ての教員が道徳科の授業を効果的に行うための創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、道徳教育推進教師として「きたものがたり」を活用した授業の公開や、指導計画の整備及び指導方法の工夫に係る校内研修の講師を務めることで、道徳教育の推進に向けた指導体制の充実に努め、その成果の普及を図るなど、本道並びに管内の道徳教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、教務主任として豊富な経験に基づいた研究成果の提言等により若手教員の育成に中核的な役割を果たすとともに、「中堅教諭等資質向上研修」の講師を務めるなど、人材育成に関する取組も高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成29年度 北海道教育委員会「檜山管内中堅教諭等資質向上研修」講師</p> <p>平成29年度 檜山管内教育実践表彰受賞</p>								

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	ホーツク	学校名	湧別町立湧別小学校			校長名	秋山 康 則			
しめい氏名	つち土	や谷	りよう亮	すけ祐	職名	教諭	年齢	39歳	教職員経験年数	13年
教育実践のタイトル		国語科の指導充実にに関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、網走管内国語教育研究会の研究部長として初任段階教員及び若手教員を対象とした師範授業や、各種公開研究会においての助言等、国語科教育の指導充実にに関する取組に尽力している。特に、授業改善において指導内容を重点化・明確化した単元構成や、他教科と関連した教育活動の実践について教育局主催の「教師力向上セミナー」で提言するなど、その取組は大きな成果を上げている。</p> <p>また、「湧別町学校力向上事業」において人材育成や日常の授業改善を主とした、包括的な学校改善の取組における中核を担い、教員の指導力向上及び学力向上に結び付ける実践が優れた成果を上げ、高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成27年度 「網走市立東小学校公開研究会」助言者</p> <p>平成27年度 「網走市立西が丘小学校公開研究会」助言者</p> <p>平成28年度 「北海道国語教育研究大会（網走大会）」授業者</p> <p>令和元年度 オホーツク管内教育実践表彰受賞</p> <p>令和2年度 「斜里町立斜里小学校公開研究会」助言者</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	ホーツク	学校名	北見市立三輪小学校			校長名	片桐 聡			
しめい氏名	さかい境	だ田	しょう正	ご吾	職名	主幹教諭	年齢	41歳	教職員経験年数	19年
教育実践のタイトル		国語科及び道徳科の指導充実に並びに人材育成に関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、国語科及び道徳科の指導充実に取り組み、管内の授業改善に尽力するとともに、主幹教諭として若手教員に対しての師範授業やTTによる指導を行うなど、人材育成に尽力している。特に、「学校力向上に関する総合実践事業」の中核を担い、「中堅教諭等資質向上研修」や自校の公開研究会において学校組織マネジメントの在り方について助言を行うほか、取組の成果を積極的に発信し、管内教育の充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、教育局や網走地方教育研修センター主催の講座や研修会等の講師を務めるほか、管内の公開研究会の助言者を担うなど、豊富な経験に基づいた研究成果及び教育実践は、高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成28年度 北海道教育委員会「北海道道徳教育推進会議」教材作成委員</p> <p>平成29年度 北見市教育委員会「北見市学力向上推進委員会『国語講座』」講師</p> <p>平成30年度 北海道教育委員会「オホーツク管内中堅教諭等資質向上研修講師」講師</p> <p>令和元年度 「北見市立錦水小学校公開研究会」助言者</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	ホーツ	学校名	大空町立東藻琴小学校			校長名	中村厚志			
しめい氏名	お尾	なかもと	ひろ	浩	職名	教諭	年齢	41歳	教職員経験年数	15年
教育実践のタイトル		国語科の指導充実にに関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、「授業改善推進チーム活用事業」の推進教員として3校の教職員と連携・協力しながら授業改善に取り組み、教員一人ひとりの指導力向上に尽力するとともに、創意工夫ある教育活動を展開し、児童の学力向上に貢献している。</p> <p>特に、人材育成において初任段階教員及び若手教員を対象とした師範授業のほか、若手教員の学級経営における困り感や授業づくりへの疑問を解決する「ゆる〜く学ぼう会」という研修の場の企画運営に携わり、校内のみならず管内の人材育成に大きな成果を上げている。</p> <p>また、各研究大会・公開研究会において授業者や助言者を務めるなど、国語科教育に関する指導の充実に中核的な役割を担い、豊富な経験に基づいた提言を行うなど、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成26年度～27年度 網走地方教育研修センター研究員</p> <p>平成28年度 「北海道国語教育研究大会（網走大会）」授業者</p> <p>平成30年度～令和2年度 北海道教育委員会「授業改善推進チーム活用事業」推進教員</p> <p>令和元年度 オホーツク管内教育実践表彰受賞</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	十勝	学校名	池田町立池田小学校			校長名	森浩嘉			
しめい氏名	おか	ひさ	めぐみ		職名	教諭	年齢	53歳	教職員経験年数	30年
教育実践のタイトル		体育科の指導充実にに関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、小学校教諭として児童の体力向上に取り組み、児童が運動することの楽しさや達成感等を感じることができる授業づくりに尽力している。</p> <p>特に、平成30年度からは体育専科教諭として児童が運動に親しむために、学習指導において独自の教材を開発し、指導方法の工夫改善を図るとともに、学級担任とのティームティーチングを通して、教職員の指導力向上を図るなど、小学校体育科の充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、児童に対してオリンピックの歴史や地域のオリンピックを紹介する掲示物を作成するなど、地域の教育資源を活用したオリンピック・パラリンピック教育を推進するとともに、豊富な経験に基づく授業実践を行い、高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成30年度 北海道教育委員会「子どもの体力向上ボトムアップ事業」公開授業</p> <p>令和2年度 「十勝管内教育委員会連絡協議会」研究推進者・研究発表会発表者</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	十勝	学校名	帯広市立稲田小学校			校長名	伊賀真美			
しめい氏名	さくら	い	たく	拓	職名	主幹教諭	年齢	44歳	教職員経験年数	22年
教育実践のタイトル		プログラミング教育の推進に関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、小学校教諭及び帯広市教育研究所員として情報教育の推進に携わり、ICT教育の充実に尽力するとともに、主幹教諭として学力向上に向けた授業改善等、創意工夫ある教育活動の実践に寄与している。</p> <p>特に、平成30年度からプログラミング教育の普及・推進に努め、令和元年度に北海道教育委員会のプログラミング教育事業における研究実践校の指定を受け、自校のミドルリーダーを集めて「プログラミングマネジメントチーム」を立ち上げて実践を進め、全体計画を作成するなど、プログラミング教育の振興に大きな成果を上げている。</p> <p>また、先進地の視察等、指定事業の成果を「プログラミング教育事業実践校公開授業研究会」を通して帯広市のみならず管内に広げるほか、十勝管内の学校を巡回し、プログラミング教育に係る年間カリキュラムの作成についてアドバイスをを行うなど、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成21年度～23年度 帯広市教育研究所所員</p> <p>平成22年度～ 十勝教育研修センター「情報教育講座」講師</p> <p>平成23年度～ 帯広市教育研究所「パソコン講座」講師</p> <p>平成29年度～ 「啓林館教科書『生活科』」編集協力</p> <p>令和元年度 帯広市教育実践者表彰受賞</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	渡島	学校名	北斗市立大野中学校			校長名	村上篤			
しめい氏名	み	かさ	ゆう	や	職名	教諭	年齢	39歳	教職員経験年数	14年
教育実践のタイトル		音楽科の指導充実にに関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、中学校教諭として音楽科の学習指導において優れた実践を積み重ねるとともに、ミドルリーダーとして学校経営に貢献してきた。</p> <p>特に、部活動指導（吹奏楽）において生徒が生涯にわたり音楽に親しむことができるよう、常に生徒に寄り添った丁寧な指導を行い、平成30年度には東日本学校吹奏楽コンクールにおいて金賞を受賞するなど、大きな成果を上げている。</p> <p>また、校内では教務主任、生徒指導主事及び特別支援教育コーディネーターを務め、学校改善の取組の継続・充実に大きく貢献し、高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成23年度 北海道教育委員会指定「北海道道徳教育推進事業」推進委員</p> <p>平成25年度 「日本学校心理士会」論文発表</p> <p>平成28年度 文部科学省「我が国の伝統音楽に関する実践事例集『アイヌの伝統的な音楽』」担当</p> <p>平成28年度 「全日本リコーダー教育研究会沖縄大会」研究発表</p> <p>平成30年度 「全日本リコーダー教育研究会新潟大会」研究発表</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	檜山	学校名	江差町立江差中学校			校長名	塩崎 弘明		
しめい氏名	の能 しろ じゆん じ 司	職名	教頭	年齢	46歳	教職員経験年数	24年		
教育実践のタイトル		体力・運動能力の向上に関する取組							
教育活動	<p>長年にわたり、中学校保健体育科教諭として新体力テストを活用して生徒一人ひとりの体力の状況を的確に把握するとともに、生徒の体力の状況を踏まえた授業改善を行うために校内研修を推進するなど、学校全体で生徒の体力・運動能力の向上に向けた創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、檜山学校保健体育研究会の事務局長として管内の教員の指導力向上に努めるほか、学校行事と連携した取組を完成し、他校の模範となるなど、管内のみならず全道の体力・運動能力向上に向けた教育の充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、檜山教育局及び檜山管内の保健体育科教諭と連携を図り、檜山管内運動習慣形成プログラム「ススン d e 運動」の作成とその活用に関する指導において中核的な役割を果たすとともに、豊富な経験に基づいた提言を行い、その実践は高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成29年度 「(公財)日本中学校体育連盟研究大会」司会者</p> <p>平成29年度 北海道教育委員会「子どもの体力向上ボトムアップ事業『授業改善プロジェクト事業』」授業者</p> <p>平成29年度～令和元年度 檜山学校保健体育研究会事務局長</p> <p>令和元年度 「檜山管内運動習慣形成プログラム『ススン d e 運動』」作成委員</p> <p>令和元年度 檜山管内教育実践表彰受賞</p>								

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	宗谷	学校名	稚内市立稚内南中学校			校長名	和田 浩一		
しめい氏名	あ べ さとし 阿部 諭	職名	主幹教諭	年齢	46歳	教職員経験年数	12年		
教育実践のタイトル		道徳科の指導充実にに関する取組							
教育活動	<p>長年にわたり、中学校教諭として道徳教育の推進体制整備や授業改善に取り組むとともに、平成30年度から、「北海道道徳教育推進事業」推進教師としてモデル事業の実施や実践研修会における講演などを行い、管内における道徳教育の改善・充実に尽力している。</p> <p>特に、「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」に係る道徳教育講演会及びシンポジウムにおいて公開授業者・中間報告者として実践の成果を管内外に発表するなど、新学習指導要領を踏まえた「考え、議論する道徳」の普及に大きな成果を上げている。</p> <p>また、北海道版道徳教材「きた ものがたり」の活用事例集や「自尊感情・規範意識を醸成する道徳教育に係る指導資料」の作成等に参画し、効果的な指導の在り方を普及するなど、本道の道徳教育の推進に大きく貢献している。</p>								
業績	<p>平成30年度 北海道教育委員会「道徳教材『きた ものがたり』活用事例研修」講師</p> <p>令和元年度 北海道教育委員会「北海道道徳教育推進会議」委員</p> <p>令和元年度 北海道教育委員会「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業『道徳教育講演会及びシンポジウム』」公開授業者及び中間報告者</p> <p>令和元年度 「中頓別町立中頓別中学校校内研修（道徳教育）」講師</p> <p>令和元年度 宗谷管内教育実践表彰受賞</p>								

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	十勝	学校名	幕別町立幕別中学校				校長名	喜 多 敦		
しめい氏名	えん 遠	どう やす よ 藤 康 代	職名	教諭	年齢	46歳	教職員経験年数	18年		
教育実践のタイトル	英語科の指導充実に関する取組									
教育活動	<p>長年にわたり、中学校教諭として基礎的・基本的な内容の定着と生きる力を身に付ける授業づくりを目指し、英語教育の充実に尽力するとともに、小学校外国語科及び外国語活動と中学校英語科の円滑な接続、小学校教員の授業力向上に熱心に取り組んでいる。</p> <p>特に、令和元年度の「グローバル化に対応した英語教育指導力向上研修」で講師を務めるほか、「英語教育指導力向上研修」において自ら授業公開するなど、管内の英語教育の充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、「生徒の発信力強化のための英語指導力向上事業（英語教育改善プラン推進事業）」全国連絡協議会において実践発表を行うとともに、英語教育に係る課題を明らかにし、その解決に向けた取組成果を普及するなど、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	令和元年度	文部科学省「生徒の発信力強化のための英語指導力向上事業（英語教育改善プラン推進事業）」『全国連絡協議会』発表者								
	令和元年度	北海道教育委員会「グローバル化に対応した英語教育指導力向上研修（カスケード）」講師								
	令和元年度	北海道教育委員会「外国語指導助手（ALT）等の指導力向上研修」発表者・講師								
	令和元年度～	幕別町教育委員会「まくべつ学園外国語活動」英語連携授業担当								
	令和2年度	幕別町教育委員会「まくべつ学園外国語活動」コーディネーター								

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	釧路	学校名	釧路市立北中学校				校長名	松 岡 伸 之		
しめい氏名	たか 高	はし しゅう じ 橋 修 嗣	職名	専門事務主任	年齢	54歳	教職員経験年数	29年		
教育実践のタイトル	校務・事務の運営改善に関する取組									
教育活動	<p>長年にわたり、事務職員として円滑な業務推進に努めるのみならず、積極的に学校運営に参画し、校長及び教頭と連携しながら円滑な業務推進に努め、学校課題の解決や学校改善に尽力するとともに、若手職員や経験の浅い職員への指導・相談を行い、人材育成にも大きく貢献している。</p> <p>特に、ICTに係る専門的な知識・技能を活かし、事務処理に係るテンプレートの作成や打合せに活用できる校内メールの作成など、校務や事務の効率化を進めるとともに、教育環境の保全・整備を推進するなど、管理職や一般教員の負担軽減に大きく貢献し、「学校における働き方改革」推進の中心的な役割を果たしている。</p> <p>また、管内の事務職員を対象とした「事務職員実務研修会」及び「事務職員パソコン研修会」の講師として、実務に関する演習を定期的実施するなど、管内の事務職員の資質能力の向上に大きく寄与している。</p>									
業績	平成18年度～	「釧路管内事務職員実務研修会」講師								
	平成18年度～	「釧路管内事務職員パソコン研修会」講師								

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	根室	学校名	別海町立野付中学校				校長名	飯田雄士		
しめい氏名	おお	はし	しん	すけ	職名	教諭	年齢	43歳	教職員経験年数	21年
教育実践のタイトル		英語科の指導充実に関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、外国語科の担当教員として、言語活動を通して外国語によるコミュニケーション能力の育成に尽力するとともに、指導計画や「CAN-DOリスト」の改善を図るなど、教育課程を通して生徒の資質・能力を育成することに努めている。</p> <p>特に、「中学校教員の英語力向上支援プロジェクト」の構成員として、単元の指導計画の作成や、パフォーマンステストに関するハンドブックを作成するとともに、授業改善に向けた取組は、他の模範となっており、管内はもとより本道の外国語教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、中学校の外国語科の担当教員のみならず、小学校教員にも広く取組を周知するなど「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりの推進に中核的な役割を果たすとともに、豊富な経験に基づいた提言を行うなど、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	令和元年度 根室管内教育実践表彰受賞									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	空知	学校名	北海道美唄尚栄高等学校				校長名	家近昭彦		
しめい氏名	やま	もと	ゆう	すけ	職名	教諭	年齢	34歳	教職員経験年数	10年
教育実践のタイトル		保健体育科の指導充実に関する取組								
教育活動	<p>高等学校の保健体育科教諭として保健・体育の授業に対する興味・関心の高揚と望ましい意欲や態度を育む授業を日頃から実践している。</p> <p>特に、教材研究に熱心に取り組むとともに、魅力ある授業づくりに向けて、国立教育政策研究所「教育課程研究指定事業（保健体育科）」の主担当として生徒の資質能力の向上と学校全体の教科指導力の向上に努めた。</p> <p>また、生徒の学習意欲の向上と人間性を養うための指導・評価方法の研究と実践に努め、健康な生活を送るために生徒が自らに必要な情報を取捨選択する力を育むなど、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成30年度～令和元年度 国立教育政策研究所「教育課程研究指定事業（保健体育科）」『指定校事業研究会』研究発表</p> <p>令和2年度 文部科学省「高等学校における保健教育の指導参考資料作成検討委員会」協力者</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	空知	学校名	北海道岩見沢緑陵高等学校			校長名	宮澤 一			
しめい氏名	かわ川	さき崎	とも知	ふみ文	職名	教諭	年齢	52歳	教職員経験年数	29年
教育実践のタイトル	ICTを活用した教育活動に関する取組									
教育活動	<p>長年にわたり、高等学校における情報教育推進の中核を担い、ICT教育の環境整備やそれらを活用した教育活動の展開に尽力してきた。</p> <p>特に、今年度の学校休業中において動画共有サイトを使用したオンデマンド形式授業及びテレビ会議システムを利用した双方向オンライン授業の実現に向け、機器整備や教職員に対する技術指導に大きく貢献し、生徒の学習機会の確保に大きな成果を上げた。</p> <p>また、岩見沢市立教育研究所や管内小・中学校、空知管内管理職研究会等様々な場面で講師を務め、管内教育の充実・発展に寄与したほか、本校の課題研究発表会に市民を招くなど、地域に開かれた教育活動を推進する取組は高く評価されている。</p>									
業績	<p>令和元年度 岩見沢市教育研究所・北海道立教育研究所「パートナーズスクール連携事業『プログラミング教室』」講師</p> <p>令和2年度 岩見沢市教育研究所・北海道立教育研究所「パートナーズスクール連携事業『プログラミング教室』」講師</p> <p>令和2年度 岩見沢市教育委員会「双方向オンライン授業にかかわる研修会」講師</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	石狩	学校名	北海道札幌北陵高等学校			校長名	渋川 誠人			
しめい氏名	きた北	むら村	やす泰	こ子	職名	養護教諭	年齢	59歳	教職員経験年数	35年
教育実践のタイトル	保健指導及び健康教育の充実に関する取組									
教育活動	<p>長年にわたり、養護教諭として保健指導や安全指導を生徒・職員・保護者に行い、健康で安心・安全な生活を送る意義を養護教諭の立場から啓発してきたほか、教育相談担当としても学級担任や関係機関との連携を図り、子ども・保護者の「困り感」を少しでも解消するよう尽力した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に係る対応では、教職員、保護者、学校医や関係機関等と連携・協働し、保健管理の徹底や感染予防、生活習慣指導や心のケアのみならず、生徒の健康に関する関心を高め、安定した学校運営に寄与した。</p> <p>また、近年は北海道養護教員会会長として実践者のネットワークづくりや関係者・関係機関等との連携、校種を超えた取組などに卓越した指導力を発揮し、全道の養護教諭の力量向上に大きく貢献している。</p>									
業績	<p>平成16年度～17年度 北海道教育委員会「養護教諭初任者研修」講師</p> <p>平成19年度 資料「学校における性教育をすすめるために」執筆</p> <p>平成22年度 「北海道養護教員研究大会（第4分科会）」助言者</p> <p>平成26年度 資料「学校における食物アレルギー対応の進め方」作成協力</p> <p>平成26年度～27年度 北海道養護教員会会長</p> <p>平成27年度～令和2年度 北海道大学医学部保健学科看護専攻「地域看護学概論」講師</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	後志	学校名	北海道倶知安高等学校				校長名	西川 勤		
しめい氏名	みなみ南	か佳	おり織	職名	教諭	年齢	43歳	教職員経験年数	19年	
教育実践のタイトル		英語科の指導充実にに関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、高等学校の英語教諭として英語教育の授業改善や指導方法の工夫・改善に取り組んでいる。</p> <p>特に、学校行事と英語の授業を関連させ、英語による発表活動を取り入れるなど、英語によるコミュニケーション能力の向上に取り組むとともに、生徒の学習意欲を喚起するためにICTを活用する等の工夫により、実用英語技能検定受検者数・合格者数を大きく伸ばすなど、英語教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、「未来を切り拓く資質・能力を育む高校教育推進事業」における「授業改善セミナー教科指導講座」の講師（スペシャリスト）を務め、英語に関する指導方法等の普及を通して教員の指導力向上を図るなど、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	令和元年度 北海道教育委員会「未来を切り拓く資質・能力を育む高校教育推進事業『授業改善セミナー教科指導講座』」講師（スペシャリスト）									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	胆振	学校名	北海道苫小牧東高等学校				校長名	森 浩之		
しめい氏名	たか高	にし西	たか貴	ゆき幸	職名	教諭	年齢	41歳	教職員経験年数	17年
教育実践のタイトル		英語科の指導充実にに関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、英語科教諭として「読む・聞く・話す・書く」の4技能を活用した実践的な英語力の育成を進めるとともに、他校の実践を積極的に取り入れるなど、幅広く英語教育の充実に取り組んでいる。</p> <p>特に、英語によるコミュニケーション能力の向上を図るため、ALTと連携・協働した授業展開などを通して、生徒の意欲や関心の高揚と生徒の生きた英語力の定着に力を尽くしている。</p> <p>また、「グローバル化に対応した英語教育指導力向上研修」において講師を務め、英語による言語活動を通じて生徒の表現力やコミュニケーション能力を高める授業づくりを進めるとともに、新学習指導要領の実施を見据えた英語教育の在り方について参加者の意識を高めるなど、英語科教員の指導力向上及び管内の英語教育の充実・発展に大きく貢献しており、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成21年度～令和元年度 北海道高等学校英語研究会「夏季セミナー」講師</p> <p>平成29年度 外務省「若手教員米国派遣交流事業」参加</p> <p>平成30年度～令和元年度 北海道教育委員会「グローバル化に対応した英語教育指導力向上研修（胆振管内）」講師</p> <p>令和元年度 胆振管内教育実践表彰受賞</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	日高	学校名	北海道静内高等学校			校長名	坪井克彦		
しめい氏名	しま島	だたみお男	職名	教諭	年齢	54歳	教職員経験年数	31年	
教育実践のタイトル	英語科の指導充実に関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、高等学校教諭として外国語教育における卓越した専門性と指導力を発揮し、生徒の「読む・聞く・話す・書く」の4技能の育成及び主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度の醸成に成果を上げ、平成30年度及び令和元年度に実施されたSCRUM推進事業における公開授業等において他の教員の模範となり高い評価を得ている。</p> <p>特に、新ひだか町や北海道の国際交流事業を活用し、短期留学生との生徒間交流を実施するなどして、生徒の異文化に対する関心・意欲を高めている。</p> <p>また、平成30年度から担任をつとめる特別進学クラス（35名）においては、3年間を見通した英語検定上位級取得率の向上に取り組み、今年度、準1級4名を含む準2級以上の取得率88.6%の成果を上げるなど優れた成果を上げており、高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成27年度 「全国進学指導研究大会」実践発表</p> <p>平成28年度 北海道教育委員会「北海道高等学校学力向上実践事業『ハイレベル学習セミナー』」講師</p> <p>平成29年度～30年度 北海道教育委員会「地域医療を支える人づくりプロジェクト事業『メディカル・キャンプ・セミナー』」講師</p>								

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	上川	学校名	北海道旭川農業高等学校			校長名	田村弘樹		
しめい氏名	こ小	やまやすゆき之	職名	教諭	年齢	49歳	教職員経験年数	24年	
教育実践のタイトル	農業教育の指導充実に関する取組								
教育活動	<p>永年にわたり、農業科教諭として高い指導力を発揮し、特に科目「課題研究」において専門性の高い授業を展開するとともに、主体的・対話的で深い学びを実践し、地域の産業を担う人材の育成に大きく貢献している。</p> <p>特に、農業クラブの指導においては、地域の関係機関との連携や各種コンテストへの応募等に積極的に取り組み、取組の成果を広く発信するなど、全道の農業教員の見本となる教育実践を行うほか、農業教育に係る多くの役職を歴任するなど、農業教育の向上・振興に大きく貢献している。</p> <p>また、農業クラブ活動を通じて、農林業の発展や地域の活性化に貢献し、関係者や地域から高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成29年度 全国高等学校農場協会全国代議員及び北海道常任理事</p> <p>令和元年度 「北海道高等学校教育課程研究協議会」事例発表</p> <p>令和元年度 上川管内教育実践表彰受賞</p>								

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	留萌	学校名	北海道留萌高等学校				校長名	間 義 浩		
しめい氏名	もと本	やま り え 山 理 絵	職名	教諭	年齢	39歳	教職員経験年数	11年		
教育実践のタイトル	キャリア教育の指導充実に係る取組									
教育活動	<p>平成30年度に北海道留萌高等学校と北海道留萌千望高等学校が統合し、開校した同校において開校当初から校内の企画・研究グループの担当教諭として「ふるさとへの誇りと愛着とともに、世界に視野を広げ挑戦するキャリア教育の充実」を目指し、「高等学校OPENプロジェクト」における中心的な役割を果たしている。</p> <p>特に、統合前の留萌千望高等学校情報ビジネス科で取り組んできた地域との連携による実践活動を基盤とする「地域みらい連携会議」等の設置に携わり、生徒と地域住民との関わりを深化に大きな成果を上げている。</p> <p>また、校内において普通科や電気・建築科も加えた全校的な取組を推進するとともに、近隣校とも連携した取組を実践し、生徒のキャリア意識の向上及び留萌管内の地域振興に大きな成果を上げ、高く評価されている。</p>									
業績	<p>令和元年度～2年度 北海道教育委員会「高等学校OPENプロジェクト」プロジェクトリーダー</p> <p>令和元年度～2年度 「地域みらい連携会議」委員</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	釧路	学校名	北海道釧路湖陵高等学校				校長名	遠 藤 孝 一		
しめい氏名	はやし 林	とも こ 智 子	職名	教諭	年齢	45歳	教職員経験年数	10年		
教育実践のタイトル	英語科の指導充実に係る取組									
教育活動	<p>高等学校の英語科教諭として授業改善に取り組み、生徒が英語に興味・関心を持ち、主体的・協働的に授業に参加しながら論理的・批判的思考力を身に付け、将来にわたり活用できる英語力を取得できるよう、創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、日々の授業においてコミュニケーション活動を土台とした、リテリングやサマリー、プレゼンテーション、科目横断的なディベートを効果的に取り入れるなど、生徒が英語を主体的に使用する場を常に設定することにより学習意欲の向上に繋げる取組は他の模範となっており、管内はもとより本道の英語教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、北海道教育委員会等が主催する各種研修会や研究会等において講師を務めるなど、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成28年度 北海道教育委員会「北海道アルバータ州高校生交換留学促進事業」引率者</p> <p>平成30年度～令和元年度 北海道高等学校英語教育研究会「授業力向上ワークショップ」講師</p> <p>平成30年度 北海道教育委員会「北海道高等学校学力向上実践事業」講師（スペシャリスト）</p> <p>令和元年度 北海道教育委員会「初任段階教員研修（4年次）」の講師</p> <p>令和2年度 北海道教育委員会「北海道高等学校『未来を切り拓く資質・能力を育む高校教育推進事業』講師（スペシャリスト）</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在

令和2年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	石狩	学校名	北海道千歳高等支援学校			校長名	竹内 哲			
しめい 氏名	ふる 古	き 木	けん 憲	ご 吾	職名	教諭	年齢	43歳	教職員経験年数	21年
教育実践のタイトル	特別支援教育の指導充実に関する取組									
教育活動	<p>長年にわたり、特別支援学校教諭として職業学科の生徒への専門的な技術・技能の指導に努め、関係機関と連携した教育活動や進路指導の充実に努めるなど、創意工夫ある教育活動を展開するとともに、成果を研究会等で積極的に発信し、特別支援教育の充実に貢献している。</p> <p>特に、同校の開設に際し、生徒自身の学びを重視し、内面の変化と成長を図るために「言語活動の充実」及び「キャリア発達支援」等について研究を進め、校内外をフィールドに、様々な取組を相互に関連性を持たせながら実践し、生徒にとって生きた経験となることを目指した教育活動の実践は高く評価されている。</p> <p>また、千歳市の教育支援委員や自立支援協議会委員を歴任するほか、特別支援教育パートナー・ティーチャー派遣事業の派遣教員として石狩及び胆振管内の中学校・高等学校を訪問し、生徒の実態把握と支援の方針や内容に関して指導助言を行い、両管内のみならず全道における特別支援教育の推進に大きく寄与している。</p>									
業績	<p>平成25年度 北海道教育委員会「教職員経験者(特別支援)研究協議会」講師</p> <p>平成29年度 「北海道特別支援教育学会研究発表大会(札幌大会)」発表者</p> <p>平成30年度～令和2年度 千歳市教育支援委員会委員・兼専門委員</p> <p>平成30年度～令和2年度 千歳市特別支援教育専門家チーム委員</p> <p>平成30年度～令和2年度 千歳市自立支援協議会こども部会委員</p>									

※ 年齢は令和2年（2020年）4月1日現在